

一般社団法人日本人間工学会第 49 回理事会 議事録

1. 開催日：2019 年 9 月 30 日（月） 17：00～19：18
2. 開催場所：芝浦工業大学 芝浦キャンパス 7 階 705 会議室
3. 出席理事：

<敬称略>

・理事会構成員(27 名・定足数 14 名以上)

(理事)：吉武良治(理事長), 下村義弘(副理事長、企業活動), 赤松幹之(編集), 易強(企業活動), 石橋基範(総務、倫理指針), 大内啓子(財務), 岡田明(企画), 加藤麻樹(若手支援), 辛島光彦(財務), 鳥居塚崇(国際、安全、認定機構), 中西美和(総務), 福住伸一(認定機構), 松田文子(広報), 山田クリス孝介(学会改革) [14 名]

(理事兼支部長)：大須賀美恵子(関西), 平沢尚毅(北海道), 松岡敏生(東海), 村木里志(九州・沖縄), 村田厚生(中国・四国、第 61 回大会長) [5 名]

[計：19 名]

(欠席者)：大橋智樹(東北), 河合隆史(IEA), 申紅仙(若手支援), 藤田祐志(IEA), 水野有希(表彰), 矢口博之(関東), 横井孝志(JENC), 横井郁子(学術)

・オブザーバー：青木和夫(学術、第 60 回大会長), 榎原毅(学会改革・倫理指針), 堀江良典(表彰)

・事務局：西原彩, 米倉裕美

※下線はネット会議出席者

#### 4. 議事概要

定足数 14 名を超える 19 名の理事の出席を得て理事会が成立したことを確認した後、定款に従い理事長を議長として議事を進行した。

#### 【審議事項】

(1) 第 1 号議案 2021 年の第 62 回大会開催地について (理事長・吉武)

2021 年第 62 回大会開催は、大須賀理事を大会長(開催場所：大阪工業大学)として検討している旨、報告があった。5/22～23 が候補。この方針について承認された。

(2) 第 2 号議案 代議員及び役員選挙規程の改訂について (第 7 期選挙管理委員会・松田)

代議員及び役員選挙規程の改訂について説明があり、承認された。

(3) 第 3 号議案 著作権利用の非営利・営利について (総務・石橋)

著作権利用の非営利・営利について学会 HP に学会著作物(人間工学誌等)の転載利用についての文章を追加する旨説明があり、非営利については具体的にしないこと、本学会著作物を対象とすること、含めて承認された。なお、著作権規程は今後総務と編集委員会で見直し、現在の流れに合った内容を目指すこととなった。

(4) 第 4 号議案 投稿規程の改訂について (編集委員会・赤松)

口頭あるいは既に一部を論文等で発表を行っていることを投稿論文に明記してもらうため、投稿規程に加筆することについて、その背景を含めて説明があり、審議の上、一部(注 2 後半のみ)承認された。多様な意見が出て、引き続き編集委員会で検討することとなった。

(5) 第 5 号議案 社会発信委員会(仮)の設置について (副理事長・下村)

人間工学領域のアピールを高めるため、様々な事例に対して提言等を迅速に発信することを目的に、社会発信委員会(仮)の設置が提案された。審議の上、委員会を設置することはせず、副理事長を窓口として対応する旨、承認された。

## 【報告事項】

### (1) 総務報告

(1-1) 石橋総務担当理事より、一般社団法人日本人間工学会第 48 回理事会議事録が承認された旨、報告があった。

### (1-2) 会勢報告 (8 月末)

2019 年 8 月末現在、会員数 1,389 名、賛助会員 27 社 28 口。

### (1-3) メールによる審議および報告事項の結果について

メール審議 4 件の結果報告があった。

### (1-4) 旧看護部会の著作権について

旧看護部会の発行物の著作権については本学会が持つこと、届け出の上での利用は妨げないことの申し合わせがあった。

### (2) 財務報告

2019 年 8 月度収支計算書(案)が提示され、概ね例年通り推移していることが説明された。

### (3) 第 60 回大会報告について

青木大会長より、プログラム実施状況、参加者数など含め、盛会に終わった旨、報告があった。

### (4) 第 61 回大会準備状況報告

村田大会長より、会場は尾道市役所本庁舎、しまなみ交流館となること、特別講演を Prof. Karowski に依頼していること、大会 Web サイトがすでにオープンし事前参加登録が 10 月 1 日から始まる、~~する~~ことを含めて、第 61 回大会準備状況について報告があった。

### (5) 担当・委員会報告

#### (5-1) 広報委員会

松田委員長より、JES ニュースレター及び HP での情報発信について報告があった。

#### (5-2) 編集委員会

赤松委員長より、学会誌編集状況、論文投稿数及び採択状況について報告があった。

#### (5-3) 国際協力・IEA 委員会

鳥居塚委員長より、8/22-23IEA 理事会において JES から IEA への報告がなされたこと、フェローとして堀江良典氏が選出された旨、報告された。IEA アワードについて、告知があった。次回 IEA 大会は 2021/6/13~6/18 に開催、次回 ACED 大会は 2020/12/2~4 (予定) にフィリピン Bohol 島で開催される旨も告知があった。新しい教育カリキュラム確立の動きについても報告があった。また、IEA エンドースメントの各国の近況についても報告があり、JES のエンドースメントは現状では維持される見通しだが、今後 JES 理事と CPE 幹事が重複しない必要があることの説明があった。

#### (5-4) ISO/TC159 国内対策委員会

資料にて活動報告があった。

#### (5-5) 表彰委員会

堀江委員長から、優秀研究発表奨励賞受賞者について報告があった。

#### (5-6) 企画担当

岡田企画担当理事より、企画中のイベントについて報告があった。

#### (5-7) 人間工学専門家認定機構

福住機構長より、認定試験実施状況について報告があった。2020 年度の試験は、時期をずらして東京 9 月、大阪 2 月で開催予定の旨報告された。また、ビジョン検討 WG 設立、IEA エンドースメントの回答についても報告があった。

#### (5-8) 学会改革・戦略委員会

榎原委員長より、第 60 回大会でのエルゴノミクソン企画と試行的な取組みについて説明があった。また、ウェブシステム開発業者の選定(ポイント制度などを検討中)を進めていることについても説明があった。さらに、山田理事より、ヴァーチャルミュージアム構想の実現に向けた取組について説明があった。

#### (5-9) 選挙管理委員会

松田委員長より、第 7 期選挙運営概要について説明があった。前回同様、代議員選挙は電子投票となり、支部選挙についても北海道、東北、関東、東海、九州・沖縄支部が相乗りし、電子投票となることの説明があった。

#### (5-10) 若手支援委員会

加藤副委員長より、他委員会とも協力の上、若手研究者向けワークショップについて検討を進めている旨、報告があった。

(6) 支部報告

(6-1) 北海道支部

平沢支部長より、支部大会の開催計画について報告があった。

(6-2) 東北支部 なし

(6-3) 関東支部 なし

(6-4) 東海支部

松岡支部長より、支部大会の開催計画について報告があった。

(6-5) 関西支部

大須賀支部長より、見学会の報告と次回の予定について報告があった。学生及び企業若手を対象としたワークショップの予定について説明があった。支部大会の開催計画についても報告があった。

(6-6) 中国・四国支部

村田支部長より、第 61 回大会については、順調に準備が進んでいる旨、説明があった。

(6-7) 九州・沖縄支部

村木支部長より、支部大会の開催計画について報告があった。

(7) 協賛等の依頼

石橋総務担当理事より、合計 18 件の依頼について、協賛及び後援する旨報告があり、承認された。

(8) その他

・次回以降の理事会予定について、説明があった。

(9) 閉会

以上の議事を終え、19時18分に閉会した。

上記の決議を明確にするため、代表理事がこれに記名押印する。

2019年9月30日

代表理事

吉 武 良 治<sup>Ⓔ</sup>